

AGCグループのポリカーボネート事業の事業譲受について

住友ベークライト株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:鍛冶屋伸一)は、AGC株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長執行役員CEO:平井良典、以下AGC)とその子会社であるAGCポリカーボネート株式会社が運営するポリカーボネート事業を譲受することで合意しました。AGCがこれまで築いてきた実績と技術を引き継ぎ、それぞれの強みを融合することで、お客様へのサービス向上を図り、事業の発展と新たな価値の創出を目指してまいります。

【本譲受の理由】

住友ベークライトグループは、2030年ありたい姿として【お客様との価値創造を通じて、「未来に夢を提供する会社】】を目指しています。これを実現するために、現在進行中の中期経営計画2024-26では、「“ニッチ&トップシェア”を目指し、価値創造につながるポートフォリオ改革に挑戦する」ことを掲げ、事業運営に取り組んでいます。本譲受は、当社グループが戦略領域と定めたモビリティ領域(自動車・航空機・鉄道)で使用されるポリカーボネート製品の競争力強化に寄与するものです。特に成長が期待される運転支援分野では、当社とAGCが持つそれぞれ固有の光学シート技術を融合し、シナジーを生み出すことが可能です。

当社はAGCのポリカーボネート製品を引継ぎ、建材や産業・電子用途の商品力を強化することで、競争優位性を高めていきます。ブランド力のある「ツインカーボ®」ではデータセンター向けの販売を強化し、業界トップシェアを目指します。

【譲渡対象事業の今後の予定】

製品販売の移管スケジュールは、各顧客に個別にお知らせします。移行は円滑に進め、関係者への影響を最小限に抑えるよう努めてまいります。

(参考)

1. 譲受する事業の概要

建材、産業、電子向けポリカーボネート製品の製造・販売

2. 相手先の概要

会社名	:	AGC株式会社
所在地	:	東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
資本金	:	90,873百万円(2024年12月31日時点)
連結売上高	:	2,067,603百万円(2024年12月期)
連結従業員数	:	53,687名(2024年12月31日時点)
事業内容	:	ガラス、電子、化学品、ライフサイエンス、セラミックス等の生産・販売